

演習	氏名	コース名等	担当科目	書名	著者名	出版社	コメント
	井上 崇通	マーケティング	消費者行動論	イノベーションの普及	エベレット・ロジャース	翔泳社	イノベーションが消費者に普及していく課程を詳説した名著。
	大友 純	マーケティング	広告論、インダストリアルマーケティング論	行動経済学—経済は「感情」で動いている	友野典男	光文社新書 2006年	企業のマーケティング戦略の構築に役立つ理論が満載。アルバイト先の問題点の本質もスグに見えてくるかも！
	小川 智由	マーケティング	物的流通論	コトラーの戦略的マーケティング	P.コトラー著 木村達也訳	ダイヤモンド社	マーケティングの過去、現在、将来を比較しながら、顧客中心の新しい概念を理解できます。
	小田 康治	アカウンティング	業績管理会計論	ドラッカー—365の金言	P.F.ドラッカー著 ジョゼフ・A・マチャロ編	ダイヤモンド社 2005年	本自体が「日めくりカレンダー」。1日1頁の読書。1年後には諸君の「眼差し」が大きく変わってであろう。
	小原 英隆	ファイナンス&インシュアランス	金融総論、金融論	ファイナンス プロが猿に勝てない不思議な話	山本和隆	日本経済新聞出版社 2010年	すべてのビジネス・パーソンに必要なファイナンスの基礎知識を米国ビジネススクールを熟知した著者が解説。
	折谷 吉治	ファイナンス&インシュアランス	金融機関論	組織の経済学入門	菊沢研宗	有斐閣 2006年	ノーベル経済学賞受賞者の新しい経済学などを分かり易く解説。会社の仕組みや経営のあり方の勉強に役立つ。
	加藤 達彦	アカウンティング	監査論	つきあい方の科学	R・アクセルロッド	みすず書房 1998年	不正の原点は、日常の何気ない行動まで説明できる、ある原理にあるかもしれません。お互い騙されないように。
	神田 良介	アカウンティング	税務会計論	トオサンの桜	平野久美子	小学館 平成19年	日本統治時代の教えを守り、 ^{しんがん} 臣民の誇りを失わない人達、それが ^{しんがん} 臺灣の多業。敗戦日本が失った何かに出会える本。
	菊池 一夫	マーケティング	商業経営論	サービス・マーケティング入門	フィスク/グローブ/ジョン	法政大学出版局 2005年	サービス・ビジネスを考えるにあたってのマーケティングの基本書です。
	木村 乃	クリエイティブ・ビジネス	地域活性化システム論	共同体の基礎理論 — 自然と人間の基層からシリアス地域の再生	内山節	農山漁村文化協会 2010年	地域活性化を図る上で認識すべき我が国特有のコミュニティの歴史と現代的課題をわかりやすく解説した名著。
	小林 尚朗	グローバル・ビジネス	貿易政策論	資本主義はどこへ向かうのか—内部化する市場と自由投資主義	西部忠	NHK出版 2011年	今日の資本主義は私たちの生活を真の意味で豊かにしているのか？どこに向かうのか？考えましょう。
	塩澤 恵理	グローバル・ビジネス	ハ・バル・ビジネス英語	Animal Spirits	George A. Akerlof Robert J. Shiller	Princeton Univ Press 2009	心理学的要因を経済分析に取り入れた良書。著者の一人は2001年にノーベル経済学賞受賞。
	篠原 敏彦	グローバル・ビジネス	貿易商務論	地球市場時代の企業戦略 (翻訳)	パートレット・ゴシャール	日本経済新聞社 1990年	グローバル化時代の企業、特に多国籍企業の経営戦略に関する研究の先がけ的な著書。
	鄭 年皓	クリエイティブ・ビジネス	e-ビジネス	製品開発の知識	延岡健太郎	日経文庫 2002年	経営戦略と企業間ネットワークの観点を中心に、新製品開発の諸理論をわかりやすく紹介しています。
	高橋 昭夫	マーケティング	商品学	社会が変わるマーケティング	コトラー&リー著 スライイト・コンサルティング訳	英治出版	ソーシャル・マーケティングの今日的意義を検討してみよう。
	高浜 光信	アプライド・エコノミクス	国際経済学	増補 経済学という教養	稲葉振一郎	筑書房(ちくま文庫) 2008年	経済学を道具として使いこなすための本じゃないです。面白いと思うかどうかはセンスの問題。
	竹村 正明	マーケティング	商業総論	プログラム・ラジャ著 「大断層」が金融危機を再び招く	伏見威善訳 月沢李歌子訳	新潮社 2011年	金融危機解説の極めつけ。それだけでなく、今回の福島危機との類似性も読み取れるだろう。甘言には注意。
	千田 亮吉	アプライド・エコノミクス	近代経済学、経済予測入門	ソウルフルな経済学	コイル、ダイアン著 窪田泰弘他訳	インターシフト 2008年	最先端での研究動向と成果が紹介されていて、経済学批判の多くの外的外れであることがわかります。
	千葉 修身	アカウンティング	簿記学、原価計算論	会計学本質論	宮上—男	森山書店 1980年	会計は他の社会科学にはない特異な性質をもつ。形式こそが実質。その極意を本書で会得しよう。目から鱗。
	出見世 信之	マネジメント	経営哲学、企業と倫理	これからの「正義」の話をしよう—いまを生き延びるための哲学	サンデル、マイケル	早川書房 2010年	本書は、哲学や倫理に関する本ですが、企業経営に関わる事柄を考える際に必要なことが示されています。
	富野 貴弘	マネジメント	生産管理論	ザ・ゴール	エリヤフ・ゴールドラット	ダイヤモンド社	「生産管理論」の講義内で例年、課題図書に指定している本。とある企業の工場を舞台に、ものづくりのエッセンスと人生論についても語っている良書。
	中村 実男	マーケティング	都市・地域交通論	東京 下町山の手	サイデンステッカー	ちくま学芸文庫 1992年	東京の街と交通の成り立ちがよくわかる「眼からウロコ」の書。姉妹編「立ちあがる東京」との併読がおススメ。
	中林 真理子	ファイナンス&インシュアランス	保険学	アニマルスピリット	アカロフ、ジョージ・A、 シラー、ロバート・J、	東洋経済新報社 2009年	副題は「人間の心理がマクロ経済を動かす」アニマルスピリットは今の時代に求められるものの一つです。
	野中 郁江	アカウンティング	経営分析論	会計学講義[第4版]	醍醐聰	東京大学出版会 2008年	資格試験にすぐ役立つわけではありませんが、会計学を自分の頭で理解するための刺激に満ちている本です。議論百出、これが大切です。
	萩原 統宏	ファイナンス&インシュアランス	金融取引論	競争の作法 いかに働き、投資するか もしも月がなかったら ありえたかもしれない地球への10の旅	齊藤誠	ちくま新書 2010年	経済学を究めると、世の中はどのように見えるのか、知ることが出来ます。
	畑農 鋭矢	アプライド・エコノミクス	経済学、財政学	市場を創る。パズールからネット取引まで	ニール・F・カミンズ著 竹内均監修 増田まもる訳	東京書籍 1999年	思考実験やシミュレーションはどのように行われるのか？理科系だと毛嫌いせず、分析力の鍛錬のために必読。
	原 頼利	マーケティング	流通システム論	日本の労働関係論	栗田健	NTT出版 2007年	市場がどのように機能するのかということと問題とし、市場が機能する上で制度の重要性について述べている。
	平井 陽一	マーケティング	市場調査論	社会のイメージの心理学	池田謙一	サイエンス社 1993年4月	商学に関わる現象がいかに曖昧でもろく、見る側によって干渉されているのかを理解するための入門書です。
	福宮 賢一	アプライド・エコノミクス	産業組織論	経済学とは何か	根井雅弘	中央公論新社 2008年	現在の標準的な経済学テキストを学んだのち、多様な経済思想に複眼的な視座を持ち、相対化する必要性を知る好著。
	藤井 秀登	マーケティング	交通論、観光事業論	焚書坑儒のすすめ—エコノミストの恣意を思惟して—	西部邁	ミネルヴァ書房 2009年	市場(経済)を正確に認識するためには、歴史感覚を磨くことが大事だとあらためて教えられます。
	前田 陽	アカウンティング	意思決定会計論	松下電器の経営改革	伊丹敬之 田中一弘 加藤俊彦 中野誠編著	有斐閣 2007年	中村社長による経営改革を詳細に取り上げ、経営と会計に関心を持つ者にとって読みごたえのある書籍である。
	町田 一兵	マーケティング	国際交通論	交通市場と社会資本の経済学	杉山武彦監修 竹内 健蔵編 根本敬則編 山内弘隆編	有斐閣 2010年	輸送モードや交通サービスごとに整理されており、体系的に交通産業を理解するためにまとめられた一冊です。
	松原 有里	アカウンティング	租税法	国際租税法	増井良啓・宮崎裕子	東京大学出版会・2008年	国家間の課税競争が企業や人々の行動にどのような影響を及ぼすか、この本でよく理解できると思います。
	松本 穰	アカウンティング	財務会計論	ゼミナール現代会計入門	伊藤邦雄	日本経済新聞社 2008年	タイトルは入門であるが、会計の制度、その理論と歴史そして実務的具体例を説明しており、会計学を専門的に学ぶのに格好なテキストである。
	水野 勝之	アプライド・エコノミクス	計量経済学	雇用・利子および貨幣の一般理論	ジョン・メイナード・ケインズ	東洋経済新報社	大学3年生の時に読み、学問観が変わった本。本書にというよりこの難解な書をやさしく解説する本の凄さに！
	水野 誠	クリエイティブ・ビジネス	クリエイティブ・マーケティング論	イノベーションの神話	パークン、スコット	オライリー・ジャパン 2007年	新しい何かを生み出すイノベーションに関する原解を解くのに最高の本。コンパクトで読みやすい内容です。
	三和 裕美子	ファイナンス&インシュアランス	機関投資家論	敗者のゲーム	チャールズ・オリス	日本経済新聞社	「敗者のゲーム」とは市場に勝つために無駄な努力をすること。この本は、証券投資の哲学、そして長期的な資産運用の戦略と指針を示しています。
	村田 潔	マネジメント	経営情報システム論	Computer Ethics(4th ED.)	Deborah Johnson	Prentice Hall	誰もがコンピュータを利用する今日だからこそ知っておくべき事柄が満載された本です。
	森宮 康	ファイナンス&インシュアランス	保険学	考える技術・書く技術	バーバラ・ミント 山崎康司訳	ダイヤモンド社(2000)6版	自らの問題意識を明確にしたうえで、課題を設定し、論文やレポートを作成するには、論理的に考え、そして書き上げる技術が必要です。
	山下 洋史	マネジメント	情報管理論	あいまい工学のすすめ	寺野寿郎監修	講談社(ブルーバックス) 1981年	人間や組織の意思決定における情報のあいまいさをどのように取り扱うかを解説した入門書です。
	山田 知明	アプライド・エコノミクス	経済学、経済政策論	セイヴィング キャピタリズム	ラグラム・ラジャン ルイジ・ジンガレス	慶應義塾大学出版会 2006年	自由な金融市場が求められるのには理由があります。既得権益と政治について真剣に考えてみましょう。
	山本 昌弘	アカウンティング	国際会計論	会計制度の経済学	山本昌弘	日本評論社 2006年	会計学と経済学のコラボレーションを目指してグローバルかつ学際的な視点から書き下ろした書物です。
	山本 雄一郎	グローバル・ビジネス	ビジネス英語	平成幸福論— 変容する社会と「安定志向の農」	田中理恵子	光文社新書 2011年	日本人の幸福の認識について経済状況・企業・若者の結婚・草食男子現象等、多くの観点から考えさせている。
	横井 勝彦	アプライド・エコノミクス	経済史	衰退しない大英帝国—その経済・文化・教育 1750—1990—	W・D・ルービンズティン	晃洋書房 1997年	この本の読者は、ほぼ例外なく「これまでの常識」を覆される。商学部学生必読の一書。
	吉田 敦	グローバル・ビジネス	外国専門書講読	史的システムとしての資本主義 新版	I.ウォラー・ステイン	岩波書店 1997年	経済学・歴史学における資本主義の捉え方に一石を投じ、多くの論議を生んだ研究書。
	渡辺 良夫	ファイナンス&インシュアランス	金融論	金融不安定性の経済学	H.P.ミンスキー	多賀出版	サブプライムローン金融危機をよりよく理解する一冊です。

商学専門

演習	氏名	コース名等	主担当科目	書名	著者名	出版社	コメント
総合学際	浅賀 宏昭	総合教育科目(人間と自然)	生命科学 バイオテクノロジーとバイオビジネス	バイオバイラシー ―グローバル化による生命と文化の略奪	バンダナ・シヴァ 松本文二訳	緑風出版 2002年	バイオテクノロジーを用いてビジネスをする際の問題点がこの本に凝縮されています。考えさせられる本です。
	石黒 太郎	外国語科目(英語)	英語	あいつと私	石坂洋次郎	新潮文庫	小説の中ではあるが半世紀前の学生像と自分の大学生活を比べてみよう。大学を卒業してから後悔しないよう。
	泉 順子	外国語科目(英語)	英語	音楽と社会	ハレンボイム サイド	みすず書房 2004年	音楽と文学と社会についての対話から、ぜひ感性をさらに研ぎ澄ましてみてください。
	鴨井 祐二	総合教育科目(人間と自然)	線型数学、解析数学	文化史上より見たる日本の数学	三上 義夫著 佐々木 力編	岩波文庫 1999年	とても古く難しい本ですが、日本人の数学に対する認識の仕方、1つのお手本。
	川岸 敬子	総合教育科目(文化と芸術)	日本古典文学	敬語再入門	菊地康人	講談社学術文庫 2010年	Q&A方式で書かれた、信頼できる敬語の入門書です。
	川口 啓太	保健体育科目	体育・スポーツ実習	スポーツマンシップを考える	広瀬一郎	ベースボールマガジン社	スポーツマン(運動能力が秀でた人)らしくって何なの? 相互尊重、ルール、身心のバランス。人間性の豊さを考えます。
	北田 葉子	総合教育科目(文化と芸術)	西洋文化史	南の思想:地中海的思考への誘い	フランコ・カッサーノ フアビオ・ランベッリ訳	講談社、2006年	現代社会はどこか間違っていないか? スピードや合理性=よいことではない。あるべき世界の姿を考えよう。
	コヴァリク、ユタ	外国語科目(ドイツ語)	ドイツ語	ヨーロッパの歴史-欧州共通教科書	フレデリック・ドリュージュ	東京書籍 1998年(第2版)	統合がすすむヨーロッパの歴史と文化を理解するには最適の一冊です。
	小宮 彩加	外国語科目(英語)	英語	大いなる遺産	チャールズ・ディケンズ	新潮文庫	イギリスを代表する十九世紀の小説家ディケンズの晩の傑作。立派な紳士になりたいビップの成長の物語。
	佐々木 直之輔	外国語科目(ドイツ語)	ドイツ語	憲法9条新鮮感-一日独学生対話	加藤周一 浅井イゾルデ 桜井均	花伝社 2008年	「9条な世界に旅立つ」(同書より)
	佐々木 美加	総合教育科目(人間と自然)	心理学	市場における欺瞞的説得 消費者保護の心理学	D. M. プッシュ M. フリースタッド P. ライト	誠信書房 2011年	心理学がマーケティングに援用されたのはいいけれど…どうやって欺瞞的説得に対抗するかを教育する必要がある。
	佐藤 嗣男	総合教育科目(文化と芸術)	日本近代文学	罪と罰	ドストエフスキー 亀山郁夫訳	光人社古典新訳文庫・2008年	とにかく読んでみよう!
	佐藤 政光	外国語科目(日本語)	日本語	歴史とは何か	E. H. カー	岩波書店(新書) 1962年	考えさせられることは歴史についてのみではない。人間の営み全てである。
	清水 克行	総合教育科目(文化と芸術)	日本文化史	「日本」とは何か(日本の歴史00)	網野善彦	講談社学術文庫	「日本」について考えるための前提となる本。「単一民族」「稲作国家」イメージの虚構性を暴く。
	清水 真木	総合教育科目(人間と自然)	哲学	幸福について-人生論	ショーペンハウアー 橋本文夫訳	新潮文庫 1958年	あらゆる流行や支配的な価値に背を向けた哲学者の箴言集。独特の論法と毒舌は中毒になる。
	杉崎 信吾	外国語科目(英語)	英語	この国のかたち(一)	司馬遼太郎	文春文庫	知の巨人の自在な語り、目から鱗の連続です。(一)を読むと(六)まで止まらなくなるでしょう。
	高遠 弘美	外国語科目(フランス語)	フランス語	人生を完全にダメにするための11のレッスン	ノゲンズ著 高遠弘美訳	青土社 2005年	成功ばかりを考える人生観を脱却して、もっと豊かな人生を目指す、裏返しの人生論。スローライフの書。
	高橋 早代	外国語科目(スペイン語)	スペイン語	イスラームの世界地図	21世紀研究会編	文春新書 2002年	ジハード、アル=カイダ、タリバン…世界には約12億人のイスラーム教徒がいます。知ることから始めましょう。
	瀧口 美香	外国語科目(英語)	英語	トルコのもう一つの顔	小島剛一	中公新書 1991年	教科書やメディアの報道からは決して見えてくることがないトルコ。日本人には想像もつかないような現実がここに。
	寺島 善一	保健体育科目	体育・スポーツ実習	加藤周一自選集	加藤周一	岩波書店 2009年	知の巨人である、加藤周一の全容をあまねく開陳している。真の「知識人」とは、を知らしめてくれる厚重な書物。
	鳥居 高	総合教育科目(地域と社会)	アジア史 東南アジア政治経済論	ベスト&ブライテスト(上、中、下)	ハルバースタム、デイヴィッド著 浅野輔訳	二玄社 2009年	世界で『もっとも聡明な人々』の集まりであったケネディ政権がベトナム戦争の泥沼に陥っていった理由と過程を分析。権力と人間の本質をえぐる。
	永井 善久	総合教育科目(文化と芸術)	日本近代文学	境界侵犯	ピーター・ストリプラス アロン・ホワイト	ありな書房 1995年	暴力的に周縁に位置づけられたものたちが、正統とされる文化を転倒させるさまをスリリングに論じた名著です。
	中川 秀一	総合教育科目(地域と社会)	地理学、産業立地論	山村政策の展開と山村の変容	藤田佳久	原書房 2011年	長く過疎状況におかれてきた日本山村の調査研究の最前線。地域再生を考える人の道標になるだろう。
	中島 涉	外国語科目(英語)	英語	面接の達人シリーズ	中谷彰宏	ダイヤモンド社	就職したけりやこれを読め。…とは言わないが、職を得るために必要な作法は学んでおいた方がいいだろう。
	西山 春文	総合教育科目(文化と芸術)	日本近代文学	海も暮れける 新装版	吉村昭	講談社文庫 2011年	「咳をしても一人」-極限状況から生まれる簡素な言葉の力。でも、まねしないで下さい。
	原島 恒夫	外国語科目(フランス語)	フランス語	陰翳礼讃(改版)中公文庫	谷崎潤一郎	中央公論新社(初出は昭和8年)	「美は物にあるのではなく、物と物の作り出す陰翳のあやにある」。日本の美意識・文化を知るための大切な随筆。
	久松 健一	外国語科目(フランス語)	フランス語	神々の山嶺 上下	夢枕獏	集英社文庫 2000年	山塊が見え、荒い呼吸が聞こえ、寒さに震える。「それがそこにあるから」(マロリー)。その意味をじわりと悟る。
	広沢 絵里子	外国語科目(ドイツ語)	ドイツ語	脱アイデンティティ	上野千鶴子(著)	勁草書房 2005年	「アイデンティティ」とは「自己の確立」なのか、消費社会における「私さがし」という流行なのか。それとも?
	福田 逸	外国語科目(英語)	英語	ゲド戦記(1)~(6)	アーシュラ・K.ル=グィン	岩波少年文庫	少年文庫と侮るなれ。先づ手に取ってみよう。
	福本 勝清	外国語科目(中国語)	中国語	ナマコの眼	鶴見良行	筑摩書房 1990年	ナマコをめぐるアジア・太平洋地域の人々の交易の歴史。「オタク」的知的圧倒的な集積に驚嘆し、かつそれを越えた底深い世界の現出に脱帽。
藤田 結子	総合教育科目(地域と社会)	社会学	ヤバい社会学 一日だけのギャング・リーダー	スティール・ヴェンカテッシュ	東洋経済新報社 2009年	院生が論文作成のため、シカゴの麻薬売人ギャングに入り込んだ体験談。臨場感あるリアルな「参与観察」の書。	
丸山 孝男	外国語科目(英語)	英語	よく笑う人はなぜ健康なのか	伊藤一輔	日本経済新聞出版社 2009年	笑い人間だけに与えられた、天からの贈り物。この種の本を一冊だけ読んでおいてもよいと思う。	
森永 由紀	総合教育科目(人間と自然)	自然科学概論 環境科学	地球環境問題とは何か	米本昌平	岩波新書	地球温暖化問題が広く認識されるようになった過程が描かれています。	
李 英美	外国語科目(朝鮮語)	朝鮮語	韓国のキリスト教	柳東植(ユドンシク)	東京大学出版会 1987年	なぜ、韓国にはキリスト教徒が多いのか。その史的背景と特徴を知ることを通して、現代韓国社会を理解する。	
ルブレクト、ブライア ンG.	外国語科目(英語)	英語	Illusions: The Adventure of a Reluctant Messiah	Richard Bach	Arrow Books Ltd. / 1977 (2001)	ほとんどのアメリカ人はこの本を知っています。多くのインスピレーションを与える本です。	
レナト・リベラ	外国語科目(英語)	英語	Freedom of Expression Overzealous Copyright Bozos and Other Enemies of Creativity	Kembrew McLeod	Doubleday(Random House),2005	本来、発明を守るための著作権法は、なぜ今文化そのものを破壊しつつあるのか。正しい商業を取り戻せ!	
渡辺 徳美	外国語科目(ドイツ語)	ドイツ語	朗読者	ベルンハルト・シュリンク	新潮社(文庫) 2000年	ドイツの現代作家シュリンクが、ナチ時代の戦争犯罪を織り込みながら、比類ない愛のかたちを描いた小説。	